



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 マクセル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6810 URL <https://www.maxell.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 啓次
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション本部長 (氏名) 平 健介 (TEL) 03-5715-7061
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	31,385	△2.6	2,336	15.4	3,026	△3.6	2,207	△5.9
2024年3月期第1四半期	32,225	△0.0	2,024	57.4	3,140	62.4	2,346	42.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 4,888百万円(8.6%) 2024年3月期第1四半期 4,500百万円(△19.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	48.34	—
2024年3月期第1四半期	51.20	—

(注) 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	170,303	98,698	55.9
2024年3月期	171,100	97,307	54.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 95,181百万円 2024年3月期 93,894百万円

(注) 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を自己株式として計上しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,000	△0.9	8,000	△1.0	6,000	△20.5	131.43

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	49,695,800株	2024年3月期	49,695,800株
2025年3月期1Q	4,973,248株	2024年3月期	3,852,548株
2025年3月期1Q	45,653,219株	2024年3月期1Q	45,824,433株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 1. 期末自己株式数には、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式 (前連結会計年度15,700株、当第1四半期累計期間15,700株) を加算しております。

2. 期中平均株式数 (四半期累計) は、自己名義所有株式分を控除する他、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式 (前第1四半期累計期間16,800株、当第1四半期累計期間15,700株) を控除して算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の作成日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知置きください。上記予想の前提条件、その他関連する事項については、3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は2024年8月1日に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催します。当日使用する決算説明会資料は当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
< 補足資料 >	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国、欧州、日本国内ともに緩やかな成長に留まりました。また、中国の不動産不況の長期化による景気減速、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢などの地政学的リスクが継続するなど、不透明な状況が続きました。当社を取り巻く事業環境としては、自動車市場の回復や円安の進行が好要因となりました。また、AI関連を中心に半導体の需要が増加しており、半導体製造装置市場も回復傾向に向かっていますが、当社においては顧客の在庫調整による影響がありました。

このような状況のもと当第1四半期連結累計期間の売上高は、一次電池や健康・理美容製品、粘着テープの増収があったものの、二次電池や半導体関連製品、ライセンス収入の減収により、前年同期比2.6%（840百万円）減（以下の比較はこれに同じ）の31,385百万円となりました。利益面では、一次電池や健康・理美容製品の好調な販売による増益などに加え、円安の影響もあり、営業利益は、15.4%（312百万円）増の2,336百万円、経常利益は、為替差益が減少したことにより、3.6%（114百万円）減の3,026百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5.9%（139百万円）減の2,207百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の対米ドルの平均円レートは156円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

(エネルギー)

一次電池は堅調な車載用や市場拡大の進む医療機器用の販売増に加え、電子機器向けの回復により増収となりましたが、二次電池の販売減により、エネルギー全体の売上高は、0.9%（77百万円）減の8,802百万円となりました。営業利益は、一次電池の販売増やこれに伴う操業度の改善に加え、円安の影響もあり、566百万円増の565百万円となりました。

(機能性部材料)

主に半導体工程用テープを中心に粘着テープが増収となったことにより、機能性部材料全体の売上高は、4.9%（352百万円）増の7,495百万円となりました。営業利益は、主に工業用ゴム製品の減益により、37.1%（88百万円）減の149百万円となりました。

(光学・システム)

車載光学部品が販売増により増収となりましたが、半導体関連製品顧客の在庫調整やライセンス収入が減収となったことにより、光学・システム全体の売上高は、14.8%（1,576百万円）減の9,090百万円となりました。営業利益は、車載光学部品が増益となりましたが、半導体関連製品やライセンス収入の減収の影響により、30.3%（520百万円）減の1,198百万円となりました。

(ライフソリューション)

健康・理美容のOEM製品が増収となり、ライフソリューション全体の売上高は、8.3%（461百万円）増の5,998百万円となりました。営業利益は、健康・理美容製品の増収により、505.7%（354百万円）増の424百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末比0.5%減(以下の比較はこれに同じ)の170,303百万円となりました。このうち流動資産は、主に自己株式の取得による現金及び預金の減少により、2.4%減の89,979百万円となり、総資産に占める割合は前連結会計年度の53.9%から52.8%となりました。一方、固定資産は、1.8%増の80,324百万円で、総資産に占める割合は前連結会計年度の46.1%から47.2%となりました。

(負債)

負債は、3.0%減の71,605百万円となりました。このうち流動負債は、主に流動負債その他の減少により3.2%減の57,380百万円となりました。これによって流動比率は1.6倍に、また流動資産との差額である手持ち資金は32,599百万円となりました。一方、固定負債は、2.1%減の14,225百万円となりました。

(純資産)

純資産は、1.4%増の98,698百万円となりました。自己株式を取得したものの、主に親会社株主に帰属する四半期純利益2,207百万円の計上及び為替換算調整勘定が2,422百万円増加したことによるものです。また、自己資本比率は54.9%から55.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期における事業環境は、半導体関連製品は顧客の在庫調整などに時間を要することから回復が第3四半期以降になると見込んでいますが、車載用製品は堅調に推移し、電子機器用製品も回復に向かう見通しです。

このような状況のもと、当社グループは、2024年4月26日に公表した2025年3月期の通期連結業績予想を確実に達成すべく、事業ポートフォリオ改革や徹底した原価低減策を継続して実施し、収益創出の安定化を図ってまいります。

セグメント別の通期業績予想につきましては、4ページの補足資料をご参照ください。

＜補足資料＞

(業績概要)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	32,225	31,385	97.4	128,000	99.1
営業利益	2,024	2,336	115.4	8,000	99.0
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,346	2,207	94.1	6,000	79.5

(セグメント別売上高・営業利益)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	32,225	31,385 (100.0)	97.4	128,000 (100.0)	99.1
エネルギー	8,879	8,802 (28.0)	99.1	32,500 (25.4)	92.9
機能性部材料	7,143	7,495 (23.9)	104.9	32,400 (25.3)	107.5
光学・システム	10,666	9,090 (29.0)	85.2	40,200 (31.4)	97.2
ライフソリューション	5,537	5,998 (19.1)	108.3	22,900 (17.9)	101.1
営業損益	2,024	2,336 (100.0)	115.4	8,000 (100.0)	99.0
エネルギー	△1	565 (24.2)	—	700 (8.8)	138.9
機能性部材料	237	149 (6.4)	62.9	1,600 (20.0)	118.5
光学・システム	1,718	1,198 (51.3)	69.7	4,700 (58.7)	83.8
ライフソリューション	70	424 (18.1)	605.7	1,000 (12.5)	160.5

(カッコ内は構成比、単位：%)

(地域別売上高)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)
海外売上高	14,484	16,275 (51.9)	112.4
米国	4,300	4,080 (13.0)	94.9
欧州	3,426	3,900 (12.4)	113.8
アジア他	6,758	8,295 (26.5)	122.7
国内売上高	17,741	15,110 (48.1)	85.2
売上高(合計)	32,225	31,385 (100.0)	97.4

(設備投資・減価償却費・研究開発費)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
設備投資	1,603	1,688	105.3	8,000	117.2
減価償却費	1,186	1,278	107.8	5,500	114.5
研究開発費	1,274	1,296	101.7	6,000	109.5

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,665	34,689
受取手形及び売掛金	30,446	31,327
棚卸資産	19,617	20,550
その他	4,008	4,018
貸倒引当金	△570	△605
流動資産合計	92,166	89,979
固定資産		
有形固定資産		
土地	29,002	28,982
その他(純額)	25,411	26,571
有形固定資産合計	54,413	55,553
無形固定資産	4,778	4,820
投資その他の資産		
その他	19,845	20,059
貸倒引当金	△102	△108
投資その他の資産合計	19,743	19,951
固定資産合計	78,934	80,324
資産合計	171,100	170,303
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,168	17,195
1年内返済予定の長期借入金	12,563	12,563
未払法人税等	1,163	1,088
その他	28,364	26,534
流動負債合計	59,258	57,380
固定負債		
長期借入金	5,622	5,153
退職給付に係る負債	5,445	5,445
資産除去債務	444	445
その他	3,024	3,182
固定負債合計	14,535	14,225
負債合計	73,793	71,605

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,203	12,203
資本剰余金	22,953	22,953
利益剰余金	58,721	59,552
自己株式	△5,648	△7,701
株主資本合計	88,229	87,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	420	487
為替換算調整勘定	5,265	7,687
退職給付に係る調整累計額	△20	△0
その他の包括利益累計額合計	5,665	8,174
非支配株主持分	3,413	3,517
純資産合計	97,307	98,698
負債純資産合計	171,100	170,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	32,225	31,385
売上原価	24,993	23,328
売上総利益	7,232	8,057
販売費及び一般管理費	5,208	5,721
営業利益	2,024	2,336
営業外収益		
受取利息	137	169
受取配当金	62	79
為替差益	935	455
その他	89	72
営業外収益合計	1,223	775
営業外費用		
支払利息	22	26
持分法による投資損失	43	14
賃貸収入原価	18	25
その他	24	20
営業外費用合計	107	85
経常利益	3,140	3,026
特別利益		
固定資産売却益	0	11
投資有価証券売却益	—	5
特別利益合計	0	16
特別損失		
固定資産除売却損	31	76
特別損失合計	31	76
税金等調整前四半期純利益	3,109	2,966
法人税等	770	769
四半期純利益	2,339	2,197
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,346	2,207

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,339	2,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118	68
為替換算調整勘定	1,935	2,603
退職給付に係る調整額	108	20
その他の包括利益合計	2,161	2,691
四半期包括利益	4,500	4,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,390	4,716
非支配株主に係る四半期包括利益	110	172

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)**(自己株式の取得)**

当社は、2024年6月5日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づく取締役会決議による自己株式の取得について決議しております。当該取得状況は次のとおりです。

自己株式の取得状況(2024年6月30日時点)

(1) 取得した株式の種類	当社普通株式
(2) 取得株式の総数	1,120,300株
(3) 取得価額の総額	2,052,862,900円
(4) 取得期間	2024年6月6日～2024年6月30日 (約定ベース)
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付

(参考)2024年6月5日開催の取締役会における決議内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	3,757,000株を上限とする (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合8.2%)
(3) 株式の取得価額の総額	5,000百万円を上限とする
(4) 取得する期間	2024年6月6日～2025年1月30日
(5) 株式の取得方法	東京証券取引所における市場買付 (証券会社による投資一任方式)
(6) 取得後の予定	取得する自己株式の全株を消却

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)**税金費用の計算**

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー	機能性 部材料	光学・ システム	ライフソリュ ーション	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,879	7,143	10,666	5,537	32,225	—	32,225
セグメント間の内部売上高 又は振替高	141	—	—	—	141	△141	—
計	9,020	7,143	10,666	5,537	32,366	△141	32,225
セグメント利益又は損失(△)	△1	237	1,718	70	2,024	—	2,024

(注) 報告セグメント利益又は損失(△)は、営業損益ベースの数値であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー	機能性 部材料	光学・ システム	ライフソリュ ーション	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,802	7,495	9,090	5,998	31,385	—	31,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	151	—	—	—	151	△151	—
計	8,953	7,495	9,090	5,998	31,536	△151	31,385
セグメント利益	565	149	1,198	424	2,336	—	2,336

(注) 報告セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,186百万円	1,278百万円